

コロナの影響 プラスに感じ

高校生 細木 崇平 16 石川県白山市

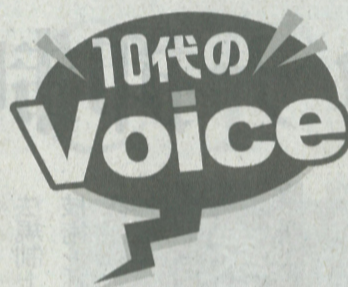
突然、新型コロナウイルスの猛威に世界中が襲われた。医療従事者の方々も大変な思いで仕事をされていると思う。

外出自粛などの影響で職を失う人も増え、絶望感に浸る人もいるが、時間ができたことで新たな取り組みができたという人もいる。人によってさまざまな捉え方ができる状況が生み出された。

僕個人としては、コロナの影響をプラスに感じた。普通に学校へ行って帰ってくる生活とは

違い、将来について家で1人になりゆっくり考え、自分が本当に好きなことは何かをじっくり思い巡らしたり、さまざまなことを考えられた。これは非常に有意義だった。

しかし、日本や世界では今もコロナの猛威に苦しんでいる人たちがいる。そのことを考えると、一日も早くその猛威が収まり、多くの人々が元通りになればいいのと思う。



コミュニケーションが減る

高校生 湯上 千尋 17 石川県宝達志水町

私は今回のコロナ禍の結果、1人で部屋にいることが多くなった分だけ、人とのコミュニケーションが減ったと感じています。

仕事などでテレワークが増え、オンライン上での交流が増えたとしても、コミュニケーションを取る量が減ったのではないかと思います。

ウェブでの会議なども、やはり制約があると思うのです。今

まで直接コミュニケーションを取っていた時は、ちょっとした表情で相手の気持ちを推測できました。声の調子や間の取り方でも推しはかることができます。

しかし、オンライン上でのやりとりは同じように感じ取ることが難しいと思うのです。相手と信頼関係をつくることも、直接コミュニケーションを取ることでより、かなり難しいと思います。もちろん良い部分だって、たくさんあるとは思いますが。